

# 六書堂新社屋など

## 札幌市都市景観賞

### 建物と市民活動4件決定

札幌市の景観づくり  
に貢献した建物や活動  
を表彰する「第14回札  
幌市都市景観賞」が決  
まり、16日に市内のホ  
テルで表彰式が行われ  
た。

市が隔年で募集し、  
今回は市民から推薦の  
あった68件を対象に、  
デザイン関係者らでつ  
くる選考委員会や市民  
投票を経て、都市景観  
賞の建物3件と市民活

動1件を選んだ。

その一つ、ディスプレイ業の六書堂（藤田開社長、北区）の新社屋は木造2階建て延べ約230平方メートルで、一昨年に完成した。2階の外壁には建築工事中に使った足場材などを再利用し、船を表現した。また、建物内部の階段を利用してコンサートが開けるよう工夫している。

表彰式では、社屋の設計者でスタジオ・シンフォニカ（西区）の畠中秀幸代表が「今後も街づくり、地域づくりに貢献したい」とあいさつした。

ほかに、珈房サッポロ珈琲館月寒店（豊平区）、札幌市資料館（中央区）、市立札幌病院（中央区）ガーデニング活動が選ばれた。

表彰式に先立ち、「いい色@街並フオーラム」が開かれ、塗装業者らでつくる札幌昭和会が市内で行っている落書き消去活動を紹介した。



都市景観賞に選ばれた建物の一つ、六書堂の社屋。周囲には木を植え景観に配慮した

（上田貴子）